

■ (仮称)江南駅を設置する効果

① 新駅周辺における交通利便性の向上

- ・新駅設置が構想されている地区周辺では、他の鉄道駅へのアクセス性が低く、推計では、約2,100人の利用者(乗降客数では約4,200人)が見込まれている
- ・新駅を経由した市中心部へのアクセス性の向上など、周辺地区住民にとっての交通利便性が向上

② 公共交通への利用転換による環境改善と持続可能な公共交通の実現

- ・鉄道利便性向上により、自動車交通の削減による混雑の緩和や環境負荷が低減
- ・駅を中心としたバス路線再編やパークアンドライド駐車場の整備等により、公共交通主体のまちづくりへの転換が期待でき、区バス・住民バスなどの活性化による持続可能な公共交通の構築にも寄与

③ 交通結節点としての機能強化と交流人口の拡大、周辺地区開発の誘発

- ・新潟中央環状道路との結節点に位置するため、バスや自動車による広域からのアクセス性も飛躍的に向上、広域からの来訪者の往来が期待
- ・市街地に近接するとともに田園環境に囲まれているという江南区の恵まれた立地特性を活かし、本市が抱えるまちづくりの課題を解決するための適地として、新たな拠点開発等による機能強化が期待

④ 拠点開発等に伴う地域活性化

- ・拠点機能を発揮し、新たな雇用の場の創出や地域経済の発展にも貢献
- ・定住人口や交流人口の増加、事業所の増加、地価の上昇、税収の増加など、新潟市の活性化へ寄与

⑤ 既存交通ストックの活用による各種コストの削減

- ・ランニングコスト(保線、人員等)は全て鉄道会社が賄うこととなり、駅設置後の公共負担は原則ゼロで市民の足が確保できることで財政負担軽減

【江南区まちづくり協議会】(仮称)江南駅実現に向けた調査報告より

■ 新駅設置の効果を引き出す周辺整備 = 活力ある新潟市の実現に向けて

新駅周辺整備キーワード

超高齢化 健康寿命

- ・高齢化の進行による、介護する側の高齢化(老々介護)へも対応
- ・高齢者の外出機会や居場所づくりの創出、自ら足を運べる環境

少子化 子育て環境

- ・増加する保育ニーズに対応するための保育施設や保育士の確保
- ・妊娠、出産、子育てが安心してできる環境づくり(負担感の軽減)

医療体制

- ・医療・介護などの専門的人材の確保
- ・医療体制の充実や医療・介護のネットワーク形成

儲かる農業

- ・やる気ある農家を応援(地域農業の集約化)
- ・魅力ある産業の育成や、それを活かした交流人口の拡大

人口流出 雇用創出

- ・就学・就職を契機とする首都圏への若者流出の食い止め
- ・若者を引き付ける魅力ある雇用の場の創出

拠点形成 交流人口

- ・立地特性などのポテンシャルを活かした拠点開発
- ・新潟駅、新潟港、空港などのさらなる活用により、交流人口増が可能

良質な住環境

- ・内外からの多くの住宅ニーズに応える
- ・新たな工業用地での雇用創出を人口増に着実に結びつける

新潟市の活性化に寄与
新潟市の課題解決に直結

本市の活力向上に向けては、(仮称)江南駅の設置

及び質の高い新駅周辺整備は必要不可欠である

※新駅周辺開発の具体的機能については次頁

～「活力ある新潟市」の実現に向け、新駅周辺に求められる機能～

①高齢者福祉施設
 (集会・運動施設、高齢者住宅、デイサービス等)

- 新駅設置やバスの充実により、高齢者自らが足を運べる
- 中央環状道路により、広域からのアクセスも良好
- アクセスの良さは、介護する側の高齢化(老々介護)にも対応
- お年寄りの外出機会や居場所づくりにつながる

高齢者の社会参加の促進、健康都市づくりの推進に寄与

②子育て支援施設
 (保育園・こども園、子育て支援センター)

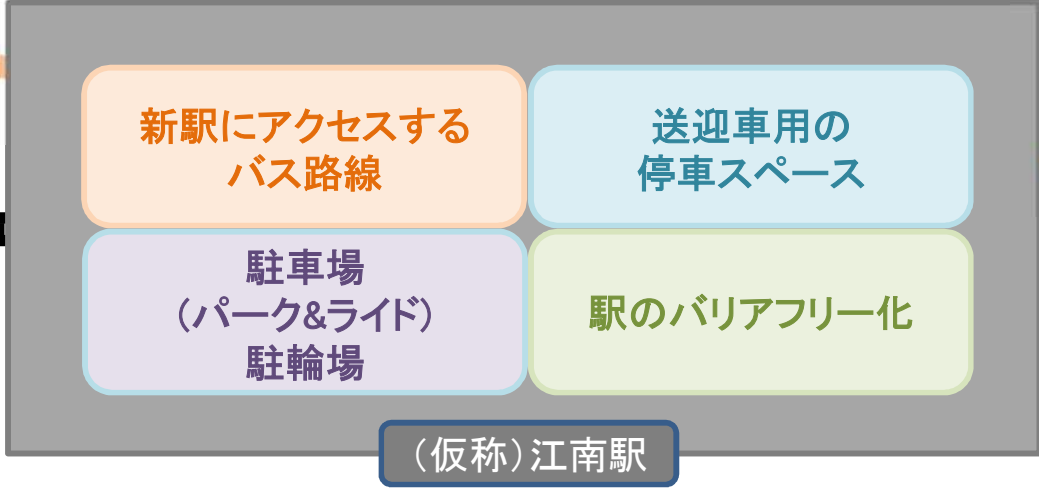
- 増加する保育ニーズに対応
- アクセスが良いことから、周辺区域外からの利用も見込まれる
- 中心部等への通勤者はパーク&ライドと鉄道の活用により、短時間での移動が可能(負担感の軽減にも寄与)

子どもを安心して産み育てられるまちづくりの推進に寄与

③医療施設
 (総合病院・メディカルタウン等)

- 新駅設置やバスの充実により、高齢者自らが足を運べる
- 中央環状道路により、広域からのアクセスも良好
- 新駅周辺には病院はなく、診療所は亀田・荻川等に分布

市が推進する医療体制の充実や医療・介護のネットワーク形成等に寄与



④農業関連施設
 (農家レストラン、直売所・加工所、農業体験施設)

- 鉄道や中央環状道路等のアクセスの良さから、新潟駅、新潟港、空港等からの来訪や集客に期待(交流人口拡大)
- 地域農業の集約化による活性化や周辺まちづくりと連携した創造的な産業の育成、新たな雇用も創出(儲かる農業の実現)

田園と都市部の交流による食と農のまちづくりの推進に寄与

⑤教育施設
 (医療・介護、幼児教育等に関する大学、専門学校)

- 新駅設置やバスの充実により、通学の利便性が高い
- 不足する医療・介護、保育等の人材確保につながる
- 医療・介護、保育等の各種関連施設と連携し、学生の実習やその後の就業の場として相乗的な効果が期待

産学官の連携による専門的な人材の育成確保、若年層の市外流出の抑制に寄与

⑥居住・業務機能
 (住宅地、商業地、業務地)

- 区内での宅地需要の解消
- 流通系などアクセス性を活かした企業誘致(事業用地不足の解消、新たな雇用創出に期待)
- アクセス性の良さは、災害時の防災拠点としても期待

働く場と周辺の豊かな自然環境で暮らせる職住育近接のまちづくりの実現に寄与

市街化区域とすべき地域の条件について

平成29年2月に新潟市に対し提案した「新潟市のまちづくりに関する江南区からの提案・要望」で示した内容について整理した。

下記の「基本条件」および「個別要件」を満たす地域については、市街地として活かすことで、必ずや「活力ある新潟市」の実現につながるものとする。

基本条件

- 市の発展に大きく寄与すること
- コンパクトシティの推進が図られること
- 農業の効率化を妨げないこと
- 十分なニーズが見込まれること

個別要件

既存もしくは整備が見込まれる鉄道駅から半径概ね1km以内

または

既存もしくは整備が見込まれるバス営業所から半径概ね1km以内

または

区役所から半径概ね1km以内

かつ

現D I D地区（人口集中地区）に隣接

かつ

主要地方道以上または片側2車線以上の幹線道路（整備済みまたは整備が見込まれる）に接している

かつ

分断要因となる地形地物（道路、河川など）に3方向以上で囲まれた地域
概ね 20ha程度以下であること

江南区内での適地



亀田駅東口付近 約16ha

J R信越本線亀田駅から約500m
主要地方道 新潟亀田内野線沿線

※地図赤色部分はD I D（人口集中）地区



江南区役所付近 約20ha

江南区役所から約300m
国道49号、主要地方道 新潟亀田内野線沿線

※地図赤色部分はD I D（人口集中）地区

参考：上記想定地は以下すべての条件にも合致（H29まちづくり協議会報告書評価指標）

- ・医療施設まで1km以内
- ・隣接地まで道路、上下水道整備済み
- ・小中学校まで徒歩30分、2.4km以内
- ・食品スーパーまで1km以内
- ・公園・水辺まで1km以内
- ・行政機関まで車で10分、3km以内

※上記適地のほか（仮称）江南駅設置の場合は、新たなまちづくりの観点から新駅周辺も含まれる。